

左近山中だより

令和3年 5月26日
横浜市立左近山中学校
校長 福田 有志
No. 2

「当たり前を自然にできる」という魅力

副校長 神林康之

4月に着任してから、いつも感じていたことがあります。

「あれ、何かちがう」

私は「朝の登校～学活の時間」と「昼休みの時間」に、校舎の掃除をしながら校内をまわっています。今まで勤めていた学校でもそうしていました。そんな時、生徒たちに「おはようございます」「こんにちは」と声をかけたり、声をかけてもらったりというやりとりがありました。

左近山中学校の生徒も、4月の初めから、気持ちの良い挨拶を返してくれたり、自らしてきてくれたりしました。その挨拶に交じて「ありがとうございます」という言葉かけをもらいました。「えっ？」その時はうまく言葉を返せませんでした。「…そっか、掃除をしてくれてありがとう、か。ずいぶん優しい言葉をさらりと言う子がいるなあ」とその時は思いました。そして、そのことを他の先生にも話しました。私の話を聞いた先生は「はあ…(それがどうしたの)」といった様子だったので「あれ…(なんか変なこと言ったかな)」と思いました。

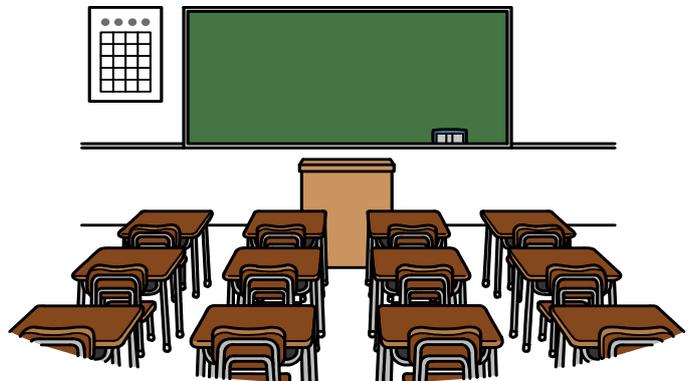
その後、毎朝昼の掃除巡回をしていく中でわかりました。「ありがとうございます」(あ、別の生徒にも言われた)「いつもいつも、ありがとうございます」(1年生も…)「ごくろーさまです！」(元気のいい3年生だなあ)

他にも左近山中学校の生徒の特長として、挨拶や声掛けの時、「ほぼ全員の生徒」が、「相手の目を見ている」ということにも気がつきました。

そんなことに驚いたり、喜んだりする私を先生たちは不思議に思ったのでしょう。

でも私は、今までかかわってきた他の学校の生徒が気が利かない子たちだとは思いません。

きっと左近山中学校の保護者の皆さんや先生方は「なに、当たり前のことに感動しているの？」という感覚なのでしょう。でも、それは違うと思います。「当たり前のことを自然にできる」ということは魅力的なことです。左近山中の生徒であれば、「相手の目を見て、挨拶だけでなく、ねぎらいや感謝の言葉を、すっと口に出せるということ」これは、本当に素晴らしいことだと思います。



各部活動より

サッカー部

サッカー部では、夏の大会や区大会に向けて日々練習しています。その練習内容として、相手に走り負けしないような体力をつけるために走ったりトレーニングをしてきました。そして技術面では、基礎の練習と試合を意識してディフェンスとオフェンスに分かれての練習、さらにミニゲームなどを行っています。これらの練習を通して自分たちの技を磨き、連携を取ってきました。この夏の大会は3年間の集大成として、最後まで諦めず、いつも前向きに取り組めます。応援よろしくお祈いします。



野球部

野球部は、夏の大会に向けて基礎を中心に練習をしています。目標は市総合体育大会で1勝することです。野球部で大切にしているのは、挨拶、返事、周りを見て行動することなど当たり前のことを当たり前にするということです。そしてこれまでの経験をいかして、最後の大会に向かって頑張ります。応援よろしくお祈いします。

陸上競技部

陸上競技部では、5月にある市通信大会や、9月にある市総合体育大会などの大会に向けて種目練習やトレーニングに励んでいます。一人ひとりが自己ベストを更新するために、短い練習時間でも自分の課題を解決するために、練習を工夫して質も量も高い練習になるように積極的に取り組んでいます。また、人として成長するために、それぞれが周りを見て行動できる部活にしていきたいです。



男子バスケットボール部

男子バスケットボール部では、セットオフェンスのバリエーションを確認したり、速攻のバリエーションを増やすなどの技術面から、2メンや3メンなどの基礎的なことも精度をあげるため行っています。チームでは、夏の県大会に出場し、勝ち上がることを目標にしています。その目標を達成できるよう、日々厳しい練習を頑張っています。これからも応援よろしくお祈いします。

女子バスケットボール部

女子バスケットボール部では、夏の大会が集大成となるよう、個々の技術を高めています。チームとしては、ディフェンスではダブルチームを仕掛け、オフェンスでは速攻を出せるよう、走る練習を中心に行っています。練習試合で見つかった課題を一つひとつクリアし、力をつけています。悔いを残すことなく、最後の公式戦をやりきりたいです。応援よろしくお祈いします。



男子卓球部

今男子卓球部では、3年生は最後となる夏の大会に向けて基礎から丁寧な練習を行っています。誰もが悔いが残らない試合にすることを目標に頑張っています。今までの経験をすべて出し切り、目標達成のために一生懸命取り組みます。2年生は夏の大会が終わると新チームのリーダーになります。3年生は2年生へ良いバトンを引き渡し、2年生はリーダーとしての自覚をもち、1年生は本気で部活に取り組みながら、この夏、部活動全体でベストを尽くしたいと思います。



女子卓球部

女子卓球部では、3年生と2年生が団結し、夏の大会に向けて日々の練習を全力で行っています。また、自分達の実力を知るため部内リーグを行い、意識を高めていきたいと思っています。3年生は最後の大会を今までの経験を元に、悔いのない試合をすることを目標に、さらに練習に力を入れていきたいと思っています。



ソフトテニス部

私たちの目標は、地区大会個人戦ベスト8、団体戦で3回戦突破することです。そのために、1本打ちや乱打などの基礎練習を日々行っています。新型コロナウイルスの影響によって以前よりも部活ができる時間が減ってしまいましたが、今まで以上にやる気いっぱい頑張っています。どの部活動よりも礼儀正しく、声を出し、そして笑って引退できるようにしたいです。応援よろしくをお願いします。



美術部

美術部では主にポスターコンクールに向けた制作や、自由絵、体育祭と文化祭の垂れ幕を作っています。今年から部員数が多くなりましたが、普段の活動を通して学年を問わずにアドバイスしあったり、作品や絵を見せ合うなど、よりよい作品を作り上げるため、色々な交流をして、楽しい部活にしていきたいです。



音楽部

音楽部は、新型コロナウイルスの影響で活動範囲が狭まり、発表する機会が少なくなりましたが、夏の本番に向けて日々一生懸命、バンド練習に励んでいます。数少ない本番を大切に、曲の細かいところまで意識して取り組んでいます。

本番では、最大限の力を出せるように頑張ります。今、コロナ禍で元気がない人たちを音楽部の力で元気にできるような演奏をしたいです。



生徒総会を終えて

5月20日（木）に生徒総会が開かれました。今年度も、全校生徒が集まることができないため、放送で行われました。放送を通してでしたが、生徒会本部役員や各専門委員長が、今年度の活動計画や予算の使い道を示し、またそれに対して一般生徒が意見・質問をすることで、委員会活動のイメージを全校生徒でしっかりと共有することができました。また、文化祭のスローガン決めや各クラスの学級旗紹介もあり、大変有意義な時間となりました。

承認された委員会活動がこれから本格的に始まります。委員会活動が活発になることはもちろん、生徒一人ひとりの学校に対する意識がさらに高まり、左近山中学校がより良い学校となるように、頑張ってもらいたいと思います。

（生徒会担当）

部活動振興会総会・PTA総会

今年度は「まん延防止等重点措置」の適用期間なので、どちらも紙面総会という形式での開催となりました。現在は、毎日「書面表決書」が各家庭から学校に提出されているところです。今月いっぱいまで回収し終えて、来月頭に結果をお伝えする予定です。引き続きの提出にご協力願います。

また、部活動振興会の方は、今年度も振興会の意義に賛同していただいた自治会の他、各ご家庭から会費をお預かりしております。こちらも毎朝、会費が集まってきています。お金がかかわる提出物なので、生徒の皆さんは必ず朝の学活での提出をお願いします。

お知らせ

諸費の銀行引き落とし 6月28日（月）

手数料を合わせて以下の金額が口座に必要です。よろしくお願いたします。

1年生 8,131円 2年生 6,815円 3年生 7,065円

※ただし、PTA会費は「最も上の兄姉からのみの引き落とし」になるので妹弟は4,800円を減額した金額が引き落とされます。

